

## 新型コロナウイルス感染防止対策としての遵守事項

- ◎ 下記にあてはまる人は参加を見合わせてください。
  - ・体調がよくない場合（例）発熱、咳、咽頭痛などの症状のある場合
  - ・同居家族や身近な知人が感染を疑われている場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ◎ 感染予防のために下記の事柄を必ず守ってください。
  - ・マスク着用（試合時を除く）
  - ・手洗い、手指消毒の徹底
  - ・ソーシャルディスタンスの確保（両手を広げた間隔）
  - ・大会を通じて大きな声で会話をしないこと
  - ・感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、指示に従うこと
  - ・大会を通じて、握手、ハイタッチ、ハグ等を行わないこと
- ◎ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に道場長を通じて速やかに報告すること。
- ◎ 選手による以下の行為は自粛すること
  - ・選手同士の声を出しての応援、アドバイス
  - ・握手、ハイタッチ、円陣等

### 競技申し合わせ事項

#### <形競技>

- ・競技場への入退場はマスクを着用すること
- ・形を演武し、コートから退場したらマスクを着用する。 \*試合時にマスクの着用は任意とする
- ・競技中の気合いは可とする
- ・マイ帯（赤・青）の着用は認めるが、色帯でもよい
- ・形名の呼称は競技規定のとおり行う。ただし、怒鳴るような呼称はせず抑えた発声とする
- ・フラッグ方式で行うため、横から入退場を行う
- ・負けた選手も当該種目の競技終了まで見学することが望ましい

## <組手競技>

- ・競技場への入退場時はマスクを着用すること
- ・メンホーに口元シールドを着用する。口元シールドがない場合は、飛沫防止のために道場長が確認をした、それに代わるものでもよい（例）透明な養生テープ等
- ・口元シールド等の飛沫防止策が講じられていない場合は、出場を認めない。大会実行委員としては、準備をしない。
- ・競技中の気合い発声は可とする
- ・マイ帯（赤・青）の着用は認める
- ・試合中にメンホーあるいは口元シールド等が取れた場合、試合は一旦停止をし、コート内でのソーシャルディスタンスを保ち、防具を装着し、試合を再開すること
- ・試合中に口元シールド等が外れた場合は、自分で拾うこと。相手のものを拾わないこと
- ・口元シールド等が外れて試合を中断しないように、テープ等でとめること
- ・負けた選手も当該種目の競技終了まで見学することが望ましい

## <観覧>

- ・保護者の観覧は2階席および1階の指定エリア内とする。入場を生徒1名に対して1名認める
- ・お子様が複数人参加の場合、子連れでの観戦も認める。ただし、お子様が走り回ることがないようにお願いいたします

## <表彰>

- ・各種目順位が決定後、アリーナ内で行う。写真撮影は連盟スタッフで行い後日道場長へ送ります
- ・メダルは首にかけずに、賞状とメダルを入れたケースをお渡しします

## <そのほか>

- ・開会式、表彰式、閉会式は行いません
- ・観覧席確保のため、選手の荷物（水筒・タオル等）は試合会場まで自分で持ち込み、荷物置き場に置くこと
- ・マスクの種類などは問わないが、鼻までしっかりと覆うようにする
- ・アリーナ内への入退場時には必ず消毒液を使用すること
- ・選手はアリーナ内招集場所に時間通り集合すること
- ・体調管理のため、水分補給は適宜行う
- ・飲食をする場合は、黙食で行う
- ・更衣の際は、会話などを慎むこと
- ・大会実行委員で選手の体調が思わしくないと判断した場合は、出場を認めない

ご不明な点がございましたら、道場長にお尋ねください

感染防止対策を十分に講じるために、厳密なスケジュール管理が求められます。集合時間の厳守（早すぎてもいけないこと）など、選手・保護者への周知徹底をお願いします。

### <役員>

- ・アリーナをコート、招集場、選手の観戦場とする都合上、本部席・ドクター席は表彰台横に規模を縮小して設置する
- ・極力来賓の数を制限する
- ・来場された来賓へのリボン等はつけない
- ・湯茶等の接待も行わない

### <審判員>

- ・笛は使用せず、電子ブザーのみとする
- ・形は、フラッグ制で行うのでマスク + 手袋
- ・組手は、マスク + フェイスシールド + 手袋
- ・赤、青紐は使用しない。形は赤青のラインテープ、組手は拳サポーターの色で判別する
- ・各試合が早く終わることは構いません。選手はタイムテーブルに従い来場するので、スケジュールが早まることはない
- ・選手や保護者の目も意識し、ソーシャルディスタンスをとる
- ・補助員も兼ねます（招集・呼び出し・記録・得点版など）
- ・大声での呼名、談笑、叱責は慎みましょう

### <そのほか>

- ・消毒液と使い捨てのぞうきんはアリーナ入り口、各コートへ配置する
- ・消毒液の垂れこぼしでアリーナの床に沁みがつくので、必ずふき取る
- ・フェイスシールド、ビニール手袋は大会実行委員で準備し、審判員へ配布する
- ・スタッフへはビニール手袋を配布する
- ・予備のマスクは用意する
- ・具合が悪そうな選手がいた場合は、非接触型体温計を用い検温する。37.5度以上は帰宅させる。それ以外にも、熱はないが具合が悪そうであれば審判長に報告し、判断を仰ぐ
- ・昼食は観客席で黙食とする
- ・昼食は各コート長が審判長に報告し、適宜食べていただく
- ・全ての試合終了後、いす・机・各種備品を審判員で除菌し、片付ける
- ・事前に組み合わせのデータを送信しますので、各道場、ご家庭で印刷してください